入場料
無料
（予約不要）

シンポジウム
日本と東アジアの文化

日時
2012年
12月22日（土）
13:30～16:30

会場
東京外国語大学
アゴラ・グローバル
「プロメテウスホール」

現在日本と中国・韓国の間に存在する亀裂をはらんだ状況・今こそ古来密接な文化的交流をもちつづけた日本と東アジア諸国との関係を見直し、未来に向けた関係の再構築を考察する時期ではないだろうか。本シンポジウムでは日本と中国・韓国・モンゴルという東アジア諸国との交わりを文化的観点から捉え直そうとする。

◆柴田勝二（東京外国語大学）
「日本文学における東アジア」

◆王　敏（法政大学）
「漢字がつなぐ日中韓」

◆朴　裕河（世宗大学）
「植民地の日本人と戦後文化」

◆タンガー・ムンフツェツェグ（東京外国語大学）
「13･14世紀の東アジアの国際関係―元朝・高麗・日本」

《司会》橋本雄一（東京外国語大学）

会場アクセス
□西武多摩川線「多磨」駅下車
徒歩5分
（JR新宿駅より約35分）

□京王電鉄「飛田給」駅北口より
多磨駅行き京王バスにて
「東京外国語大学前」下車
徒歩0分

《連絡先》
東京外国語大学総合文化研究所
TEL: 042-330- 5409
E-mail: ics@tufs.ac.jp

柴田勝二研究室
TEL: 042-330-5361
E-mail: sshibata@tufs.ac.jp